

Minami Kyushu University Syllabus					
シラバス年度	2023年度	国講キャンパス		都城キャンパス	
科目名称	ランドスケープ特論Ⅱ			実務経験	Active・L
科目コード	642728	単位数	2単位	学位授与方針との関連	DP1, DP3
教員氏名	岡島 直方				
授業概要	空間に力を与えているものには種々のものがあり、かたちのあるものだけが主題となるわけではない。外界に見えている物理的景色が同じであっても、ある種の情報が与えられれば、その景色はたちまち異なった見え方となる。風景が健全で安心できるものとして立っているためには、それを可能とする基盤となる概念がなければならない。しかしそれは実は変わりやすいものである。変わりやすいものを変わりにくいものとして固定化する作用がなければ、技術のイノベーションとともに変化してしまう。かたちになる前の世界について、考えてみたい。				
関連する科目	「造園計画特論Ⅱ」、「都市景観特論Ⅱ」				
授業の方法と進め方	テキストや配布するプリント、関連書籍などを読みながら進めていく。解釈を確認しながら進める。大学院生としてのテーマは、必ずしも授業計画に登場するものが主題とは限らないであろうから、本人のテーマについても適宜検討を行う。				
授業計画	第1回：即興デザイン 第2回：空間装飾 第3回：外国言語1 第4回：外国言語2 第5回：静かさの共有 第6回：物語確認1 第7回：物語展開1 第8回：物語確認2 第9回：物語展開2 第10回：物語学習まとめ テキストの意味を探りながら読む。 第11回：スコア1 第12回：スコア2 第13回：聖書の描写1 第14回：聖書の描写2 第15回：まとめ スコアの意味と効用を学ぶ。 (内容は大学院生の興味に応じて変化する。)				
授業の達成目標	異文化のバックグラウンドを持つ人から見た、新鮮な空間の捉え方を知ろう。自分の専門分野の殻に閉じこもらず、むしろ開いていくことを目指す。緑地や空間一般を見る目を養う。				
授業時間外の学修	各々予習、復習を30分～1時間程度必要とする。				
課題に対するフィードバック	大学院生が選んだテーマについてを主体として、内容のチェックを適宜行う。レポートなどの課題を通じて、フィードバックを行う。	評価方法・基準		受講態度(50点)、レポート(50点)	
テキスト	1. "Learning About Relationships", Naokata Okajima				
参考書	岡崎文彬(1982)：世界の造園：同朋舎出版 必要なテキストは適宜指示します。				
備考					